



日本物理教育学会 ニューズレター

学会行事 | **物理教育関連行事** | **支部行事** | **事務局より**

2019年度日本物理教育学会年会／物理教育研究大会の開催について

2019年度に北海道で開催予定の日本物理教育学会年会／物理教育研究大会について、日程と会場をお知らせします。海外からの旅行者の増加で、直前のホテル予約は大変厳しい状況です。参加を予定されている皆様には、早期の予約をお勧めします。

【日程】2019年8月8日（木）～9日（金）

【会場】北星学園大学（札幌市厚別区大谷地西2丁目）

第35回物理教育研究大会の報告

8月11日（土）・12日（日）の2日間、香川県高松市の香川大学幸町北キャンパスにて、「物理教育の研究の充実に向けて一物理をどう学ばせるか」という大会テーマのもとに日本物理教育学会年会・第35回物理教育研究大会が開催されました。参加者総数約190名、原著講演52件、ポスター発表14件、受賞講演3件、特別講演1件、企業展示3件、3時間をかけたワークショップ1件、そして懇親会参加者も110名を超える大変充実した会になりました。

初日（11日）午前は、村田会長による開会挨拶に続き、日本物理教育学会賞および奨励賞の受賞式が行われ、続いて学会賞受賞の高見寿氏、増子寛氏、および奨励賞を共同受賞された筒井和幸・廣瀬明浩両氏を代表して筒井氏の講演が行われ、午後冒頭には近藤浩二氏より特別講演「希少糖産生酵素の発見とその後の展開」が行われました。また、翌12日午前中は、オレゴン大学のDavid Sokoloff氏



8月11日午前 開会式

によるILDs（インターラクティブ・レクチャー・デモンストレーションズ）を紹介するワークショップおよび自由討論に充てましたが、特別に用意した100名以上が入る会場が満席になる盛況でした。また、講演申し込み件数が多かったため、原著講演は2日間を通じて2会場に分かれて行われました。

現地の企画・実行体制の中心部分が手薄であったにもかかわらず、内容のある大会にできたのは、Sokoloff氏のワークショップのファシリテーターをしてくださった土佐幸子氏、長時間の座長を快く引き受けていただいた中四国および東京の先生方、実行委員として骨を惜しまず各パートの仕事をしていただいた香川県の高校・高専・大学の皆様をはじめ、参加していただいたすべての皆様のおかげです。まことにありがとうございました。 (大会実行委員会事務局 笠潤平)



8月12日午前 David Sokoloff氏のワークショップ

2018年度の会費納入のお願い

本会の会費は前納制となっております。今年度の会費を未納の方は、早急に会費を納入くださいますようお願いいたします(未納の方に督促状をお送りすることで、郵送費がかかってしまいます)。今年度の会費納入用紙は、会誌1号の末尾に綴じ込んであります。今年度の会費の納入が滞りますと、今年度の学会の活動に支障が出てまいりますので、みなさまのご理解、ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

北海道支部より

北海道支部では、以下の行事を予定しています。

◇ 第9回 中学・高校・大学をつなぐ「物理教育シンポジウム」

【日時】2018年11月17日(土) 13:00~15:45

【場所】北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 2階 W202

【内容】(予定のため、変更となる場合があります) 中学校・高等学校科学部生徒による研究発表/提言「大学初年度の物理教育」/シンポジウム「中学・高校・大学をつなぐ物理教育」

◇ 物理教育研究会

【日時】2018年12月8日(土) 13:00~17:30

【場所】北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 4階 W410

【内容】(予定のため、変更となる場合があります) /特別講演 13:00~14:00/原著講演 14:05~15:05/実験デモンストレーション(物理交流会) 15:10~16:10/授業関連企画

(研究協議)・全体討論 16:20~17:40/懇親会 18:30~20:30

◇ 第8回 高校物理の授業に役立つ基本実験講習会 in 北海道

【日時】2019年1月8日(火)12:50~17:00

【場所】北海道札幌南高等学校

【内容】高校物理の基本実験について、1テーマ40分程度で実験実習を行います。参加者はいくつかの班に分かれ、班ごとのローテーションで複数の実験テーマについて実習します。

東北支部より

東北支部では、以下の行事を予定しています。

◇ 東北支部第33回研究大会

【日時】2018年11月17日(土)9:30~

【場所】奥州宇宙遊学館(岩手県奥州市)

【内容】特別講演 高木浩一教授(岩手大学理工学部)

◇ 第6回高校物理の授業に役立つ基本実験講習会 in 東北(秋田)

【日時】2018年11月24日(土)11:30~

【場所】秋田県立秋田高等学校

九州支部より

九州支部では、以下の行事を開催いたしました。

◇ 世界一行きたい科学広場 in ふくおか 2018(後援)

【日程】2018年8月11日(土),12日(日)

【会場】福岡国際センター

今後は、以下の行事を予定しています。

◇ 第9回高校物理の授業に役立つ基本実験講習会 in 福岡(主催)

【日程】2018年11月23日(金・祝)

【会場】久留米工業大学

【内容】作用反作用の実験/気柱の共鳴・弦の振動/ICTを活用した実験/コンデンサーの性質/光電効果/実験器具作成

事務局より

- ▶ E.F.Redish 著・日本物理教育学会監訳「科学をどう教えるか—アメリカにおける新しい物理教育の実践—」(丸善出版)が第6刷となり、大変好評を得ています。詳細は、下記サイトをご覧ください。

http://pesj.jp/doc/per_book2013.pdf

- ▶ 本会では物理教育研究メーリングリストを設けています。参加をご希望の方は、件名に「per-ml 参加申し込み」、本文に会員番号と氏名を記載し、MLへの投稿に使用するメールアドレスから、以下のアドレス宛てにメールを送信してください。

per-ml-adm (at) pesj.jp (ただし、(at)は@で置き換えてください)

MLの詳細については、次のウェブサイトを参照してください。

http://pesj.jp/research/ml_per

- ▶ ニューズレターで広報したい行事などありましたら、11月30日までに以下のアドレス宛にご連絡ください。

news(at)pesj.jp (ただし、(at)は@で置き換えてください)

編集委員会で掲載の適否を審議し、記述を編集いたします。

発行：日本物理教育学会会長 村田 隆紀

編集：日本物理教育学会 ニューズレター編集委員会

発行日：2018年10月1日